	宇の書き方	(F			
	研究実施機関及び期間	研究概要	名)農林 太郎 発表の時期及び方法		
	○○○○研究所	Ⅰ.・・・・・に関する研究 ←	Park State of the		
業績整理区分	自平成〇年〇月〇日 至平成〇年〇月〇日	(研究の背景)←・・(テーマ毎に記入)・・・・・	· i	は, それらの業績	
学会(誌)発表 学会誌掲載論文又は学会 での講演要旨を整理する。	○○○○研究所 自平成○年○月○日 至 現 在	・・ ①について記載	を総合または集約したテーマなお、テーマ毎に新しいケー		- 4) 共同研究者
公刊図書 一般に市販されている書 に掲載された論文,総説,	海外における研究 期間がある場合	。 (研究の方法) ← (O 917077 MARCIE	î l	75 153 191 70 1
用記事、広報記事等を整する。	-科学技術庁○○在外- 研究員として	(研究の成果) ← (")	(ア 新しい技術開発 マ 新島の発見 ウ 新傷	イ 新有用物質や	
9 ©。 なお,単行本や定期刊行 など図書又は雑誌の形式	研究員をして ○○○○国 ○○○○研究所		エ 新理論の確立 オ	実験手段, 測定	
発表形態で区分するもの	自平成○年○月○日	・・ ③について記載 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	万法寺の創条 ガ 有月 解析,考案)	月ナーク の収未,	
はない。	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	(研究に対する評価) ← (")	1 農業への寄与 2 科当		
機関誌発表 国、地方公共団体、公庫			・・・・・・・・・・・・・ 3 研究推進のための寄与		
団、大学、外国政府機関、際機関等から発表された			の観点から利益性,貢献度を	≧適切に表現する。 	
究報告, 年報などの刊行 登載論文, 総説, 研究資		(研究の分担) ← (")	共同研究をし、候補者が分割		
などを整理する。なお、企画部門等におい			立案, 試料採取, 各種分析, の取りまとめ等) を明確に言		
研究総括検討会議資料, 究推進構想資料等を任務	(学会(誌)発表)	1)・・・・・に関する研究	平成○年○月	〇農林 太郎	
して取りまとめ発表した のを含む。		-・・・・・・・・・・・・・とついて— ↑ 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1.00 00	↑山田 二郎	
その他		L	共同研究者は, 多		
上記以外のもので,研究 績をもとに取りまとめ,		タイトルが同じ場合は 主たる業績は2~3 記載し、 サブタイトルを付ける 行の解説を加える。 る。		当者に○印を付け	農林 太郎 山田 二郎
果又は資料として発表又 公開されたものを整理す		か, 解説を加え違いを なお, 重要 はっきりさせる。 い業績は省略			
例 特許実用新案 新聞記事 農業技術の普及資料 研修テキスト 等		1	準演要旨	○農林 太郎	農林 太郎
業績整理順 各区分内の業績記載順は、 学会誌や所報告のような重要 度の高いものを先に記載し、 口頭発表等は、その後に記載 すること。		3) abcdefg hijk lmno pqrst (・・・・・・・) ←外国語の 和訳する	平成○年○月 D場合は abcdefg (和 訳) ○巻○号	○農林 太郎 A.B.Cdefgh (カタカナ)	
		4)	4) ・・・・・・・・		農林 太良 A. B. Cdefg
		投稿中の場合はその旨記載 行予定年月及び巻号を記載 なお,必ず受理書を添付	○○報告(投稿中) はし,発 ○号 対する。 発行予定 ○年○月		カタカナ)
	(公刊図書)	1) ・・・・・について 公刊図書の は誌名及び	ぶ発行 -→ 「○○の○○」	〇農林 太郎 山田 二郎	
注意事項		元を記載す	~る。 (○○○堂) P○○~○○		
. 同一業績を学会誌に 掲載後,機関誌に掲載 した場合等は主要な方		1	川記する。		
で区分してダブル記載 しない。	(機関誌発表)	1)			
. 主任担当者の○印に ついては共同研究者の		2)		I	11
中で食い違いのないよ うに注意すること。	(その他)	1)			
. 学術用語については, 事務担当者が理解でき		2)			主任担
るよう別紙により解説 すること。		(1)		I	業績物
. 左の余白を20mm以上 とること。		(2)		合 計	00点 (00
i	(3)			学会(誌)発表	00点 (00
				公刊図書機関誌発表	〇〇点 (〇(〇)点 (〇(
		最終ページ (サフ		○○点(○(
	i i				